事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の	有無 無 ▼		電話 042 (769) 8355
担当部課名	保健福祉部 ▼	障害福祉	課 ▼		
事務事業名	在日外国人障害者等福祉	事業コード	11310		

1 総合計画における位置づけ

政策名	第	1	章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第	3	節	障害者の自立支援と社会参加	2 一年
施策名	第	1	施策	自立した生活を実現するための環境づくり	○ → 牛皮

2 実施根拠及び関連法令等 市在日外国人高齢者・障害者福祉給付金支給要綱

3 事業概要

(1)事業の目的	(2)対象(誰、何)
市内在宅の在宅外国人障害者等に福祉給付金を支給する。	・昭和61年3月31日以前か
	ら日本の居住している
	・本市に1年以上、外国人
	登録または住民登録して
	対象
(3)平成13年度事業の内容	(4)総合計画・実施計画における概要
・国民年金を受けるために必要な要件を制度上満たす	なし
ことができない者(国籍要件や住居要件により加入で	
きなかった者)で、国民年金や厚生年金などの公的年	
金を受給していない者に福祉給付金を支給し、その福	
社の増進を図る。	
・支給額	
(重度障害者) 月額 36,000円	<u>(5)個別計画の概要</u>
〔中度障害者〕月額 24,000円 ・平成13年度実績	計画名
	計画年次 年度~ 年度
実人数 〔重度〕 5人 〔中度〕 0人	なし
金額 2,160,000円	

4 評価指標

指標名	給付率	
指標式	給付者数(実績)/給付対象者数(実 績)	
指標設定の意図	給付対象者の把握	

〔金額単位:千円〕 5 目標と実績

ا د		「正明十四・11)						
		平成11年度	平成12年度	平	平成13年度(評価対象年度)			平成14年度
		実績	実績	実績		目標		目標
	指標			а	100	b	100	100
	指標			C		d		
	指標			е		f		
_	決算 (予算)額	3,024	2,376	2,160			2,160	2,160
事	人員・時間数	(24H)	(24H)		(24H)		(24H)	(24H)
業	人作 巻	100	100		100		100	100
赤費	その他経費							
	合 計	3,124	2,476		2,260		2,260	2,260
	特定財源	1,476	1,188		1,080		1,080	1,080

<u>6 個別評</u>								
(1)達成度・・・目標をどれだけ達成したか								
評価 A:達成している (100%)								
A ▼ B:一部達成していない(100%> 80%) = 、 、 の平均値 = 100.0%								
C : 達成していない (80%>)								
а	100.0	•	C			е		
b	$\frac{100.0}{100.0}$ × 100=	100.0%		−× 100=		f	──× 100=	
		オスニレカ	*			<u> </u>		
は								
(2)必要性	・・・・時代変化に適応し	た事業に	内容か					
	A:適応している		障害者の生活を助ける	ためには	必要で	 あろ		
- · · · <u> </u>	B:一部適応していない	ж ш.	1年日日の工/日で助ける	/CV/ C 6	120 SZ C C	<i>D</i> 0₀		
	C:適応していない							
(2) 级溶州	<u>: </u>	田什巫」	<u>ዛ</u> ታ/					
	- * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		ョル・ 補助金により給付事業:	が宝饰さ	カー個人	の陪実老の必要し	- 広じ竜扣た終付が行	
	B: 一部妥当でない	连田.		小天心で	16、旧文	の障古白の必安ト	こ心し週のみ給りかり	
A 🔻	C:妥当でない		われている。					
(1) 声光で		の犯事は	()中のも11十かり日子	士が中さ	ケープロン	ノートが冷せか		
			分担のあり方から見て、					
		埋田:	事業の性質上、市で実	他 するこ	とか適当	1 じめる。		
_A ▼	B:代替の可能性低い							
	C:代替の可能性高い							
	足度・・・対象市民の							
評価	A:満足できる	理由:	障害者の自立のための	支援とし	て満足を	を得られている。		
A 🔻	B:一部満足できない							
1	C:満足できない							
(6)有効性	・・・・当該事業は上位(の施策を	実現する上で有効か					
	A : 有効である		障害者の生活を助け、	自立支援	髪をする た	とめには有効な事	業と言える。	
	B:一部有効である	- -				200121001300000000	жение,	
V •	C:有効でない							
				成果向	上の余均	b		
評価バ	ノノステヤード	成度		7-2071 3.	02 /J(+)			
	A	$\overline{}$		_	ある		り、対象者を把握する。	
	В			✓	<i>w</i>	別反び同れで区	ツ、入り外日で101圧する。	
	有効性	Ţ `	必要性		ない			
	C C	ļ ,	\triangle		ري کي .			
		k		77136	7 羊 仝 ‡ #			
		X		コスパス	善余地	14× no .		
	/ C	 \				説明:	7 7 + 7 + 7 + 1 + 1 + -	
	市民満足度		経済性·効率性		あ る		適切な助成を行われて	
	В	† /				いる。		
				✓	ない			
	_ A`	Ť						
	事業の	O代替性						
7 総合評価								
	-		他自治体と大きな差異	はない.				
	AAA 🔻	他自治	し口はずでへいる年共					
評価								
ят іш		体の類						
		似事業						
	※の注め亡	との比						
9	後の進め方	較						
굣	継続							
<u> </u>	MCL MVG		誰でも安心して生活で	できる福祉	止社会が	求められる中で、イ	王日外国人障害者等	
	 見 直 し		福祉給付金支給事業に					
	兄 且 ∪				5 -7			
_	ந்க ட	説明						
	廃 止	M/U-7J						
П	<u></u>							

8二次評価における変更点